

続いて 三種目は、『巻いて引っ張れ』ゲーム。ルールは錘をのせた箱についた毛糸を巻き取るゲーム。箱が早くゴールした方の勝利。錘が落ちれば その場から再スタート。赤白組から一人ずつ参加し対戦。隣に並んで座り準備が整うと「負けへんで！」「手加減せーへんで！」と闘志をむき出しの中、各陣営は楽器を手に「ガンバレ！」の声援が飛び交いました。「よーい、スタート」の合図で毛糸を棒に巻き取っていきます。慎重に巻く方、勢よく巻く方、必死の顔つきで 互いに個性が出ていました。両チーム互角の戦いで進み真剣勝負となりました。ゴール後は「手がパンパンや」「疲れるわあ！」の声も聞かれました。

13日（月）は白組の勝利、17日（金）は、同時ゴールのため、キャプテンによる決勝戦を行いました。大役に「荷が重過ぎる！」「絶対勝つで！」の意気込みで、結果 赤組勝利。応援合戦も盛り上りました。

四種目は『お題はなあーに』。恒例「パン食い競争」に代わる競技で、紐でつられた封筒の中にお題の書かれた紙が入っており、各自に公表して貰うゲーム。例えば お題に「好きな芸能人は？」の問い合わせに「菅原洋一。歌が好き？」とか。「好きな花は？」の問い合わせに「櫻、毎年 楽しみ」とか。「宝籠が当たったら 何をする？」の問い合わせに「お風呂が大好きだから 毎日温泉に行くわあ」等々の回答。知らない一面を垣間みる事ができました。回答に「私も好き～」「昔 過ぎて 忘れたわあ」等々 笑いあり、感心ありと楽しさが伝わる様子でした。

両日とも白熱した戦いが見られ、真剣な表情に職員も応援に熱が入りました。時間はアットという間に過ぎてしまい、少々 お疲れの様子でしたが、快適な汗を流され 甘いおやつに、ホッと一息されました。これからも、楽しい時間を過ごしてもらえる行事を企画します。お楽しみに・・・。

まだいける 林檎も 梨も 丸かじり  
言い訳に したくなのさ 年のせい  
百とまで 思えば 長き余生かな

令和7年 スポーツの日



バンザイ！

